

教育目標

…子供達が未来社会を切り拓くための

資質・能力の育成を目指して

- 1 日本語を意欲的に学び、日本の文化に親しむ
- 2 日本語・算数・数学の基礎的・基本的な知識・技能を習得する
- 3 お互いに良さを認め合い、友達との対話を通して学びを深める

～～育成する力～～

- ◇学びに向かう力
- ◇生きて働く知識・技能の習得
- ◇協働による思考力・判断力・表現力の育成

教育方針

…土曜日は日本の教育を（日本語で学び、考える）

- 1 学んだことを人生や社会に生かせるように指導する
- 2 日本の学習習慣や文化を学び、帰国後日本の学校に支障なく編入できるように指導する
- 3 教師・友達との対話を通して学び、行事を行うことで、自ら協働できるように指導する

- ◇日本語による言語活動の充実

国語のオンライン授業



めざす教師像

…子供達一人一人に目を向け、育てる教師

- 1 始業前、教室で子供達を待つ教師
- 2 子供達の手本となる身だしなみや態度で児童・生徒に接する教師
- 3 子供達に先がけてあいさつをする教師
- 4 子供達に温かく、愛情をもって指導する教師
- 5 子供達に「分かった」、「できた」という喜びを与える授業を工夫する教師
- 6 子供達の学習状況を保護者に伝え、信頼を得る教師
- 7 子供達の表情や様子に気を配り、一人一人に声かけをする教師

令和二年度の重点目標

…COVID-19により校舎が使用できない状況下でも、

子供達の学ぶ歩みを止めないオンライン授業の実施

オンライン授業、3点の取り組み

- 1 子供達がお互いに意見を出し合い、対話により学びを深める授業を行う
 - 2 教室の授業と同様に、子供たち一人一人に気を配り、問いかけをする
 - 3 デジタル教科書、パワーポイントなどコンピュータを活用し、分かりやすい授業を行う
- ※保護者アンケート調査では「授業への満足度」、「児童・生徒の授業態度について」共に80%以上の高評価となっている。今後も保護者の期待に応えるように研修によって授業力の向上を目指す。

家庭との連携

保護者の皆様へ

本年度4月25日より実施しているオンライン授業では各ご家庭に機材の準備から、授業中の見守りまで、全面的にご協力いただき、感謝しております。

子供達が本校で学んだことを人生や社会に生かせるようになるためには、学校と家庭が連携し教育の効果を高めていくことが大切です。

ご家庭で学び直しを続けることで学力は定着し、大きく伸びていきます。家庭は第二の学校、保護者は第二の担任と言われています。本校での学習と家庭学習の割合は5：5です。

引き続きご理解とご協力をお願いいたします。